

HSBC ブラジル債券 オープン（毎月決算型）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年9月30日～2023年9月25日	
運用方針	ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）	ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ブラジル債券マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時（毎月25日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みません）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第115期	（決算日	2018年4月25日）
第116期	（決算日	2018年5月25日）
第117期	（決算日	2018年6月25日）
第118期	（決算日	2018年7月25日）
第119期	（決算日	2018年8月27日）
第120期	（決算日	2018年9月25日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）」は、2018年9月25日に第120期の決算を行いましたので、第115期～第120期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 ≪お問い合わせ先（クライアントサービス本部）≫
 電話番号：03-3548-5690
 （営業日の午前9時～午後5時）
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp



◎最近5作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	期 騰 落 中 率		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額 総
			税 込 配 分	み 金 騰 落 率			
第16作成期	第 91期 (2016年 4月25日)	円 4,402	円 35	% 5.5	% 97.3	% —	百万円 34,388
	第 92期 (2016年 5月25日)	4,359	35	△ 0.2	97.3	—	33,855
	第 93期 (2016年 6月27日)	4,320	35	△ 0.1	96.9	—	33,131
	第 94期 (2016年 7月25日)	4,698	35	9.6	99.0	—	35,832
	第 95期 (2016年 8月25日)	4,490	35	△ 3.7	98.3	—	33,880
	第 96期 (2016年 9月26日)	4,517	35	1.4	97.8	—	34,411
第17作成期	第 97期 (2016年10月25日)	4,932	35	10.0	96.1	—	35,745
	第 98期 (2016年11月25日)	4,847	35	△ 1.0	96.2	—	36,027
	第 99期 (2016年12月26日)	5,251	35	9.1	96.7	—	38,988
	第100期 (2017年 1月25日)	5,372	35	3.0	99.4	—	39,810
	第101期 (2017年 2月27日)	5,487	35	2.8	98.5	—	41,039
	第102期 (2017年 3月27日)	5,441	35	△ 0.2	98.7	—	40,528
第18作成期	第103期 (2017年 4月25日)	5,378	35	△ 0.5	98.0	—	39,869
	第104期 (2017年 5月25日)	5,110	35	△ 4.3	96.6	—	38,170
	第105期 (2017年 6月26日)	5,052	35	△ 0.5	94.8	—	38,643
	第106期 (2017年 7月25日)	5,458	35	8.7	99.0	—	42,289
	第107期 (2017年 8月25日)	5,404	35	△ 0.3	98.1	—	41,987
	第108期 (2017年 9月25日)	5,658	35	5.3	97.3	—	43,797
第19作成期	第109期 (2017年10月25日)	5,485	35	△ 2.4	97.5	—	41,656
	第110期 (2017年11月27日)	5,348	35	△ 1.9	97.7	—	40,423
	第111期 (2017年12月25日)	5,248	35	△ 1.2	96.8	—	39,223
	第112期 (2018年 1月25日)	5,437	35	4.3	99.0	—	39,907
	第113期 (2018年 2月26日)	5,170	35	△ 4.3	99.3	—	36,928
	第114期 (2018年 3月26日)	4,998	35	△ 2.6	98.1	—	34,991
第20作成期	第115期 (2018年 4月25日)	4,931	35	△ 0.6	97.9	—	34,135
	第116期 (2018年 5月25日)	4,615	35	△ 5.7	97.2	—	31,334
	第117期 (2018年 6月25日)	4,315	35	△ 5.7	96.4	—	28,881
	第118期 (2018年 7月25日)	4,505	35	5.2	99.3	—	29,900
	第119期 (2018年 8月27日)	4,027	35	△ 9.8	98.6	—	26,852
	第120期 (2018年 9月25日)	4,115	30	2.9	97.6	—	27,287

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入率 比	債券先物率 比
		円	騰 落 率 %		
第115期	(期 首) 2018年3月26日	4,998	—	98.1	—
	3月末	5,083	1.7	98.1	—
第116期	(期 末) 2018年4月25日	4,966	△0.6	97.9	—
	(期 首) 2018年4月25日	4,931	—	97.9	—
第116期	4月末	4,949	0.4	97.8	—
	(期 末) 2018年5月25日	4,650	△5.7	97.2	—
第117期	(期 首) 2018年5月25日	4,615	—	97.2	—
	5月末	4,441	△3.8	97.4	—
第118期	(期 末) 2018年6月25日	4,350	△5.7	96.4	—
	(期 首) 2018年6月25日	4,315	—	96.4	—
第118期	6月末	4,304	△0.3	96.4	—
	(期 末) 2018年7月25日	4,540	5.2	99.3	—
第119期	(期 首) 2018年7月25日	4,505	—	99.3	—
	7月末	4,528	0.5	98.9	—
第119期	(期 末) 2018年8月27日	4,062	△9.8	98.6	—
	(期 首) 2018年8月27日	4,027	—	98.6	—
第120期	8月末	3,949	△1.9	98.3	—
	(期 末) 2018年9月25日	4,145	2.9	97.6	—

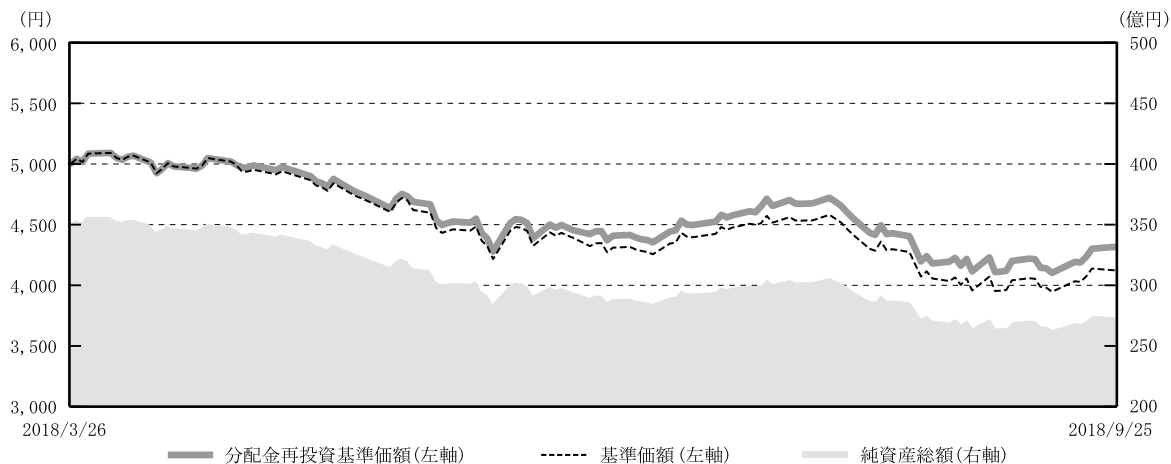
(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第115期～第120期：2018年3月27日～2018年9月25日）



【基準価額・騰落率】

第115期首：4,998円

第120期末：4,115円（既払分配金（税込み）：205円）

騰落率：-13.8%（分配金再投資ベース）

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

・ 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年3月26日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入がプラスに寄与しました。

<下落要因>

組入銘柄の価格下落（利回り上昇）とブラジルレアルの対円での大幅下落がマイナスに寄与しました。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、当作成期初から6月半ばにかけては、米国金利の上昇、国内では5月下旬のトラック運転手による大規模ストライキなどを受けて下落（利回りは上昇）しました。6月半ばから7月末にかけては、原油価格の反落、国内インフレ率の落ち着きなどから上昇（利回りは低下）しました。8月以降は、大統領選挙を巡る不透明感や新興国市場全般に対する投資家センチメントの悪化などから再び下落（利回りは上昇）しました。当作成期を通じて見ると、ブラジル債券市場は前作成期末比で下落（利回りは上昇）しました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、当作成期を通じて下落基調となりました。レアルの下落要因としては、ブラジル中央銀行による連続的な利下げ、10月の大統領選挙を巡る不透明感、2月以降の米国金利高を背景とした新興国からの資金流出懸念などが挙げられます。

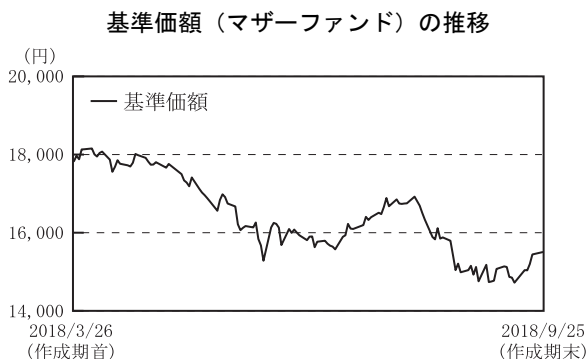
4. ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券マザーファンド>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を28～35％程度、固定利付債は62～68％程度、物価連動国債を2～3％程度としました。



5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

基準価額の水準・市況動向等を勘案し、第115期から第119期における分配金は各35円、第120期に30円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

ブラジル中央銀行は8月1日の通貨政策委員会で、政策金利を過去最低の6.50%に据え置きました。据え置きは3会合連続となります。今後については、景気が回復基調を続ける中で食品およびエネルギーを除くコア・インフレ率が上昇した場合には、2018年末までに小幅な金融引き締めが行われる可能性があると考えています。

当社では、2019年1月に発足する新政権の政策を注視していきます。

通貨レアルは、今後については底堅い動きを見込んでいます。貿易・経常収支の改善や潤沢な外貨準備高などが相場を下支えすると見えています。

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券マザーファンド>

世界でも利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高め維持しています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことで、

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての債券を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第115期～第120期)		項目の概要
	2018/3/27～2018/9/25		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 38	% 0.839	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(20)	(0.433)	ファンドの運用等の対価 (運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(17)	(0.379)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内での ファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.094	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.085)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(0)	(0.006)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	42	0.933	
作成期中の平均基準価額は、4,542円です。			

(注) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2018年3月27日から2018年9月25日まで）

決 算 期	第 115 期 ～ 第 120 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラジル債券マザーファンド	千口 1,228,502	千円 1,991,476	千口 3,267,751	千円 5,381,919

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2018年3月27日から2018年9月25日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 115 期 ～ 第 120 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,534	百万円 —	% —	百万円 7,055	百万円 890	% 12.6

平均保有割合99.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2018年9月25日現在

種 類	第19作成期末			第 20 作 成 期 末		
	口 数		評 価 額	口 数		評 価 額
ブラジル債券マザーファンド	千口 19,792,806	千円 17,753,557	千円 27,525,115	千口 17,753,557	千円 27,525,115	千円 27,525,115

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンドが組入対象とする「ブラジル債券マザーファンド」の決算日は当ファンドの決算日と異なります。当ファンドの決算日現在におけるマザーファンド全体（17,883,880千口）の組入資産の内容を以下に記載します。

外国（外貨建）公社債（2018年9月25日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	第 20 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 1,012,150	千ブラジルレアル 970,930	千円 26,817,091	% 96.7	% 96.7	% 19.9	% 50.9	% 25.9
合 計	1,012,150	970,930	26,817,091	96.7	96.7	19.9	50.9	25.9

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	第 20 作 成 期 末						償 還 年 月 日
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
LTN 01/01/2020		—	132,200	119,361	3,296,761	2020/1/ 1	
LTN 07/01/2019		—	26,000	24,601	679,486	2019/7/ 1	
LTN 07/01/2020		—	135,500	116,423	3,215,618	2020/7/ 1	
LTN 07/01/2021		—	33,000	25,361	700,474	2021/7/ 1	
NTN-B 6% 08/15/2022	国 債 証 券	6.0	8,000	25,548	705,647	2022/8/15	
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	274,000	276,426	7,634,904	2021/1/ 1	
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	189,500	183,738	5,074,863	2023/1/ 1	
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	158,950	149,335	4,124,633	2025/1/ 1	
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	44,000	40,250	1,111,719	2027/1/ 1	
NTN-F 10% 01/01/2029		10.0	11,000	9,883	272,982	2029/1/ 1	
合 計	—	—	—	—	26,817,091	—	

(注) 邦貨換算金額は、作成期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2018年9月25日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル債券マザーファンド	27,525,115	99.3
コール・ローン等、その他	189,144	0.7
投資信託財産総額	27,714,259	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) ブラジル債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (27,469,371千円) の投資信託財産総額 (27,915,538千円) に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=113.02円、1ブラジルリアル=27.62円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2018年4月25日)	(2018年5月25日)	(2018年6月25日)	(2018年7月25日)	(2018年8月27日)	(2018年9月25日)
	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末	第 118 期 末	第 119 期 末	第 120 期 末
(A) 資 産	34,515,526,239円	31,795,555,392円	29,270,612,357円	30,290,229,814円	27,192,418,496円	27,714,259,023円
ブラジル債券マザーファンド(評価額)	34,426,110,968	31,618,843,313	29,160,205,909	30,174,685,217	27,132,367,358	27,525,115,633
未 収 入 金	89,415,271	176,712,079	110,406,448	115,544,597	60,051,138	189,143,390
(B) 負 債	380,447,730	461,160,145	388,643,437	389,998,844	340,241,915	426,326,267
未 払 収 益 分 配 金	242,277,778	237,657,849	234,251,592	232,314,014	233,359,902	198,920,144
未 払 解 約 金	89,415,271	176,712,079	110,406,448	115,544,597	60,051,138	189,143,390
未 払 信 託 報 酬	48,179,077	45,668,995	42,358,115	40,034,650	44,197,259	35,578,049
その他未払費用	575,604	1,121,222	1,627,282	2,105,583	2,633,616	2,684,684
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	34,135,078,509	31,334,395,247	28,881,968,920	29,900,230,970	26,852,176,581	27,287,932,756
元 本	69,222,222,386	67,902,242,852	66,929,026,475	66,375,432,660	66,674,257,994	66,306,714,853
次 期 繰 越 損 益 金	△35,087,143,877	△36,567,847,605	△38,047,057,555	△36,475,201,690	△39,822,081,413	△39,018,782,097
(D) 受 益 権 総 口 数	69,222,222,386口	67,902,242,852口	66,929,026,475口	66,375,432,660口	66,674,257,994口	66,306,714,853口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,931円	4,615円	4,315円	4,505円	4,027円	4,115円

<注記事項 (当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注) 当ファンドの第115期首元本額は70,011,870,197円、第115~120期中追加設定元本額は4,514,061,370円、第115~120期中一部解約元本額は8,219,216,714円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額 (元本の欠損) となります。

◎損益の状況

項 目	自2018年3月27日 至2018年4月25日	自2018年4月26日 至2018年5月25日	自2018年5月26日 至2018年6月25日	自2018年6月26日 至2018年7月25日	自2018年7月26日 至2018年8月27日	自2018年8月28日 至2018年9月25日
	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期
(A) 有価証券売買損益	△ 173,034,250円	△ 1,863,333,916円	△ 1,717,994,364円	1,525,213,675円	△ 2,895,638,467円	815,613,687円
売 買 益	3,014,943	28,805,453	25,628,236	1,545,841,006	14,551,739	834,062,362
売 買 損	△ 176,049,193	△ 1,892,139,369	△ 1,743,622,600	△ 20,627,331	△ 2,910,190,206	△ 18,448,675
(B) 信託報酬等	△ 48,754,681	△ 46,214,613	△ 42,864,175	△ 40,512,951	△ 44,725,292	△ 35,629,117
(C) 当期損益金(A+B)	△ 221,788,931	△ 1,909,548,529	△ 1,760,858,539	1,484,700,724	△ 2,940,363,759	779,984,570
(D) 前期繰越損益金	△ 6,109,709,719	△ 6,413,678,166	△ 8,353,023,863	△ 10,137,389,203	△ 8,738,442,214	△ 11,676,679,698
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 28,513,367,449 (682,950,505)	△ 28,006,963,061 (674,162,111)	△ 27,698,923,561 (671,686,015)	△ 27,590,199,197 (674,851,246)	△ 27,909,915,538 (691,277,293)	△ 27,923,166,825 (697,939,911)
(売買損益相当額)	(△ 29,196,317,954)	(△ 28,681,125,172)	(△ 28,370,609,576)	(△ 28,265,050,443)	(△ 28,601,192,831)	(△ 28,621,106,736)
(F) 計 (C+D+E)	△ 34,844,866,099	△ 36,330,189,756	△ 37,812,805,963	△ 36,242,887,676	△ 39,588,721,511	△ 38,819,861,953
(G) 収益分配金	△ 242,277,778	△ 237,657,849	△ 234,251,592	△ 232,314,014	△ 233,359,902	△ 198,920,144
次期繰越損益金(F+G)	△ 35,087,143,877	△ 36,567,847,605	△ 38,047,057,555	△ 36,475,201,690	△ 39,822,081,413	△ 39,018,782,097
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 28,513,367,449 (683,611,006)	△ 28,006,963,061 (674,896,704)	△ 27,698,923,561 (673,148,781)	△ 27,590,199,197 (676,292,189)	△ 27,909,915,538 (694,326,524)	△ 27,923,166,825 (698,922,371)
(売買損益相当額)	(△ 29,196,978,455)	(△ 28,681,859,765)	(△ 28,372,072,342)	(△ 28,266,491,386)	(△ 28,604,242,062)	(△ 28,622,089,196)
分配準備積立金	724,647,152	664,858,396	606,207,413	571,946,120	525,328,242	513,088,128
繰越損益金	△ 7,298,423,580	△ 9,225,742,940	△ 10,954,341,407	△ 9,456,948,613	△ 12,437,494,117	△ 11,608,703,400

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

(注) 第115期計算期間末における費用控除後の配当等収益(213,950,615円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(683,611,006円)および分配準備積立金(752,974,315円)より分配対象収益は1,650,535,936円(10,000口当たり238円)であり、うち242,277,778円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第116期計算期間末における費用控除後の配当等収益(193,032,656円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(674,896,704円)および分配準備積立金(709,483,589円)より分配対象収益は1,577,412,949円(10,000口当たり232円)であり、うち237,657,849円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第117期計算期間末における費用控除後の配当等収益(189,517,671円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(673,148,781円)および分配準備積立金(650,941,334円)より分配対象収益は1,513,607,786円(10,000口当たり226円)であり、うち234,251,592円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第118期計算期間末における費用控除後の配当等収益(209,166,552円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(676,292,189円)および分配準備積立金(595,093,582円)より分配対象収益は1,480,552,323円(10,000口当たり223円)であり、うち232,314,014円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第119期計算期間末における費用控除後の配当等収益(194,907,853円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(694,326,524円)および分配準備積立金(563,780,291円)より分配対象収益は1,453,014,668円(10,000口当たり217円)であり、うち233,359,902円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第120期計算期間末における費用控除後の配当等収益(195,769,056円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(698,922,371円)および分配準備積立金(516,239,216円)より分配対象収益は1,410,930,643円(10,000口当たり212円)であり、うち198,920,144円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、38,233,825円です。

◎分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
1万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	30円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
当期分配金	35円	35円	35円	35円	35円	30円
（対基準価額比率）	0.705%	0.753%	0.805%	0.771%	0.862%	0.724%
当期の収益	30円	28円	28円	31円	29円	29円
当期の収益以外	4円	6円	6円	3円	5円	0円
翌期繰越分配対象額	203円	197円	191円	188円	182円	182円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「ブラジル債券マザーファンド」の運用状況
第10期（2017年9月20日～2018年9月18日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率	債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	%	%	%	百万円
第6期（2014年9月18日）	15,861	16.1	96.5	—	56,930
第7期（2015年9月18日）	10,935	△31.1	95.5	—	33,740
第8期（2016年9月20日）	13,831	26.5	97.5	—	34,475
第9期（2017年9月19日）	18,856	36.3	97.7	—	43,688
第10期（2018年9月18日）	15,044	△20.2	96.4	—	27,009

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

（注）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

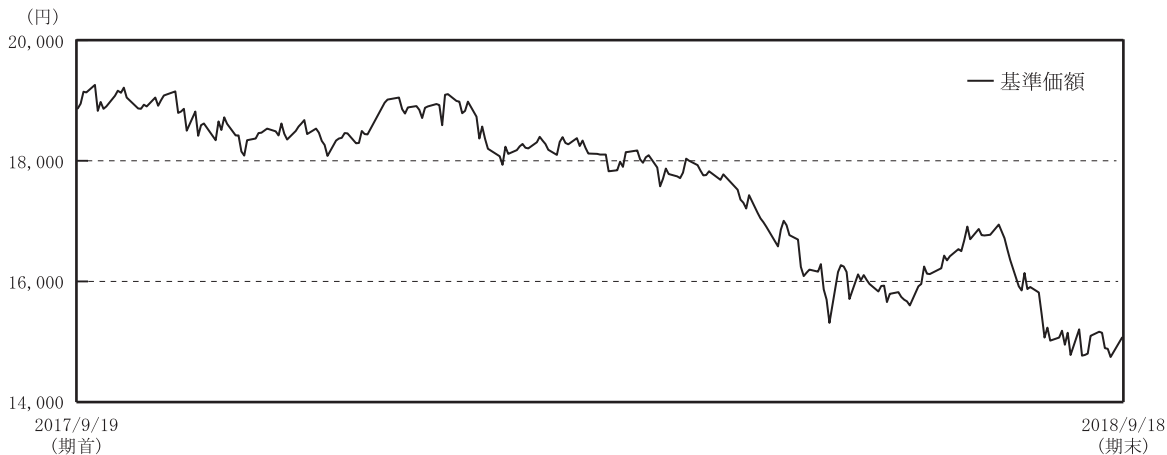
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2017年 9月19日	18,856	—	—	97.7	—
9月末	18,887	0.2	0.2	98.1	—
10月末	18,400	△ 2.4	△ 2.4	97.4	—
11月末	18,434	△ 2.2	△ 2.2	97.6	—
12月末	18,424	△ 2.3	△ 2.3	96.5	—
2018年 1月末	18,772	△ 0.4	△ 0.4	99.0	—
2月末	18,320	△ 2.8	△ 2.8	98.9	—
3月末	18,134	△ 3.8	△ 3.8	98.1	—
4月末	17,806	△ 5.6	△ 5.6	97.8	—
5月末	16,124	△14.5	△14.5	97.4	—
6月末	15,771	△16.4	△16.4	96.4	—
7月末	16,748	△11.2	△11.2	98.9	—
8月末	14,755	△21.7	△21.7	98.3	—
(期 末)					
2018年 9月18日	15,044	△20.2	△20.2	96.4	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第10期：2017年9月20日～2018年9月18日）



2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入がプラスに寄与しました。

<下落要因>

ブラジルレアルが対円で大幅に下落したことが、基準価額にマイナスに働きました。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、期初から2017年11月半ばまでは、米国の金利先高感などから下落（利回りは上昇）、その後2018年3月までは、国内のインフレ率低下とブラジル中央銀行による連続的な利下げを受けて上昇（利回りは低下）しました。2018年4月以降は、レアル安や大統領選挙を巡る不透明感などを受けて下落（利回りは上昇）しました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、当期を通じて下落基調となりました。対米ドルでも2018年2月以降は下落しており、対円で下落が加速しました。レアルの下落要因としては、ブラジル中央銀行による連続的な利下げ、2018年10月の大統領選挙を巡る不透明感、米国金利高を背景とした新興国からの資金流出懸念が挙げられます。

4. ポートフォリオについて

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を29～41％程度、固定利付債は56～68％程度、物価連動国債を2～3％程度としました。

5. 今後の運用方針

ブラジル中央銀行は8月の通貨政策委員会で、政策金利を過去最低の6.50％に据え置きました。据え置きは3会合連続となります。今後については、景気が回復基調を続ける中で食品およびエネルギーを除くコア・インフレ率が上昇した場合には、2018年末までに小幅な金融引き締めが行われる可能性があると考えています。

当社では、2019年1月に発足する新政権の政策を注視していきます。

通貨レアルについては、今後は底堅い動きを見込んでいます。貿易・経常収支の改善や潤沢な外貨準備高などが相場を下支えすると見えています。

世界でも利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高め維持しています。

◎1万口当たりの費用明細（2017年9月20日から2018年9月18日まで）

項目	金額	比率
(a) その他費用	29円	0.163%
（保管費用）	(29)	(0.163)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	29	0.163

- ・ 期中のマザーファンドの平均基準価額は17,547円です。
- ・ 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。

◎当期中の売買及び取引の状況（2017年9月20日から2018年9月18日まで）

公社債

			買付額	売付額
外国	ブラジル	国債証券	千ブラジルレアル 73,646	千ブラジルレアル 303,258

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年9月20日から2018年9月18日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 9,112	百万円 —	% —	百万円 18,235	百万円 3,306	% 18.1

(注) 単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

外国（外貨建）公社債（2018年9月18日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBB格 以下組入比率	末		
		評 価 額	組入比率			残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 1,012,150	千ブラジルレアル 963,296	千円 26,047,550	% 96.4	% 96.4	% 19.6	% 50.9	% 26.0
合 計	1,012,150	963,296	26,047,550	96.4	96.4	19.6	50.9	26.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	種 類	利 率	額 面 金 額	当 期		償還年月日
				評 価 額	組入比率	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
LTN 01/01/2020		—	132,200	119,103	3,220,563	2020/1/ 1
LTN 07/01/2019		—	26,000	24,560	664,102	2019/7/ 1
LTN 07/01/2020		—	135,500	116,044	3,137,843	2020/7/ 1
LTN 07/01/2021		—	33,000	25,196	681,310	2021/7/ 1
NTN-B 6% 08/15/2022	国債証券	6.0	8,000	25,489	689,229	2022/8/15
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	274,000	275,657	7,453,767	2021/1/ 1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	189,500	181,885	4,918,182	2023/1/ 1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	158,950	146,472	3,960,603	2025/1/ 1
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	44,000	39,250	1,061,340	2027/1/ 1
NTN-F 10% 01/01/2029		10.0	11,000	9,637	260,608	2029/1/ 1
合 計		—	—	—	—	26,047,550

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	26,047,550	96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,051,646	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	27,099,196	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産 (27,006,854千円) の投資信託財産総額 (27,099,196千円) に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=111.83円、1ブラジルレアル=27.04円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	27,099,196,658円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	656,400,501
公 社 債 (評価額)	26,047,550,806
未 収 利 息	395,245,351
(B) 負 債	89,891,023
未 払 解 約 金	89,890,753
未 払 利 息	270
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	27,009,305,635
元 本	17,954,038,029
次 期 繰 越 損 益 金	9,055,267,606
(D) 受 益 権 総 口 数	17,954,038,029口
1万口当たり基準価額 (C/D)	15,044円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額 (元本の欠損) となります。

《注記事項》

※期首元本額	23,169,298,236円
期中追加設定元本額	2,919,210,410円
期中一部解約元本額	8,134,470,617円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
HSBC ブラジル債券オープン (1年決算型)	132,255,974円
HSBC ブラジル債券オープン (毎月決算型)	17,821,782,055円

◎損益の状況

自2017年9月20日
至2018年9月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,841,543,858円
受 取 利 息	2,841,670,863
支 払 利 息	△127,005
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,120,526,078
売 買 益	44,901,185
売 買 損	△10,165,427,263
(C) 信 託 報 酬 等	△57,773,731
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△7,336,755,951
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	20,519,565,810
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,250,627,653
(G) 解 約 差 損 益 金	△6,378,169,906
(H) 計 (D+E+F+G)	9,055,267,606
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	9,055,267,606

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。
<その他のお知らせ> ありません。